

～ 列車が曲線を通過中に軌間が大きく拡大したため、列車が脱線した事故 ～

鉄道事業者名：会津鉄道株式会社

事故種類：列車脱線事故

発生日時：令和元年12月24日 19時08分ごろ

発生場所：会津線 弥五島^{やごしま}駅～塔^{とう}のへつり^{しもごう}駅間（単線）

西若松駅起点26k888m付近（福島県南会津郡下郷町）

<概要>

会津鉄道株式会社の東武日光駅発会津若松駅行き1両編成（ワンマン運転）の上り第3160D列車の運転士は、令和元年12月24日（火）、19時08分ごろ、弥五島駅～塔のへつり駅間の半径200mの右曲線を速度約44km/hで通過中に衝撃を感じ、非常ブレーキを使用して列車を停止させた。

停止後に車両を点検したところ、車両の前台車第1軸が左側に脱線していた。

列車には、乗客3名及び乗務員2名が乗車していたが、負傷者はいなかった。



